

粉体大気圧プラズマ処理装置 Plamino

本装置は日本発の技術である大気圧プラズマを使い、ヘリウム/窒素雰囲気下でグロー放電を行うことで高分子粉末の表面分子にアミノ基を高濃度付加出来ます。これにより分散性の向上や耐熱性の向上など素材の機能性向上がはかれます。

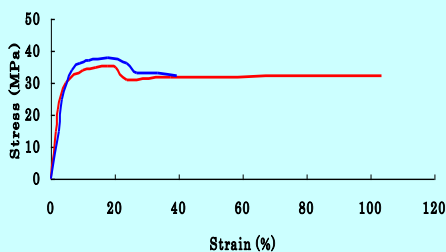
特長

- ローラー式放電セルを採用しており、効率的に試料の処理が可能
- ポリマー粉末表面の親水化・疎水化
- プラズマガスの選択により、各種官能基の導入が可能

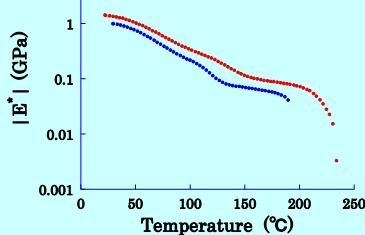
※特許取得済(特許 第5080701号, 特許 第5089521号)

プラズマ処理ポリエチレンとナイロン6(5/5)のブレンド

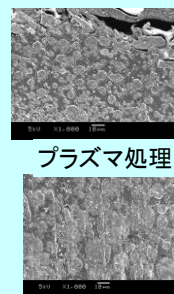
伸びが増加



耐熱性の向上

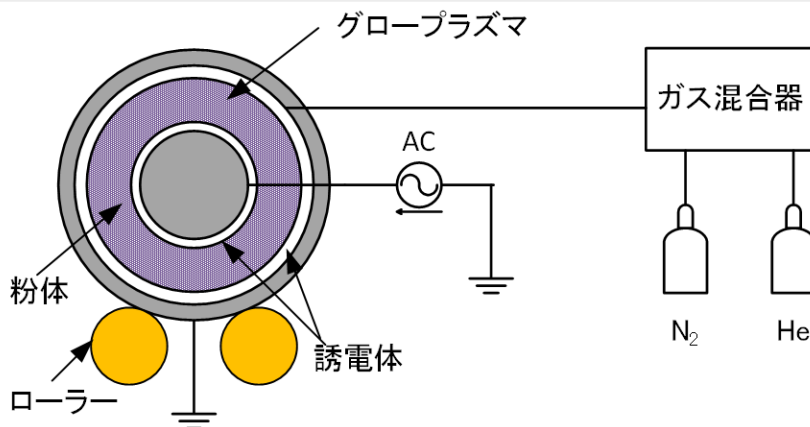


分散性の向上



未処理

装置構成

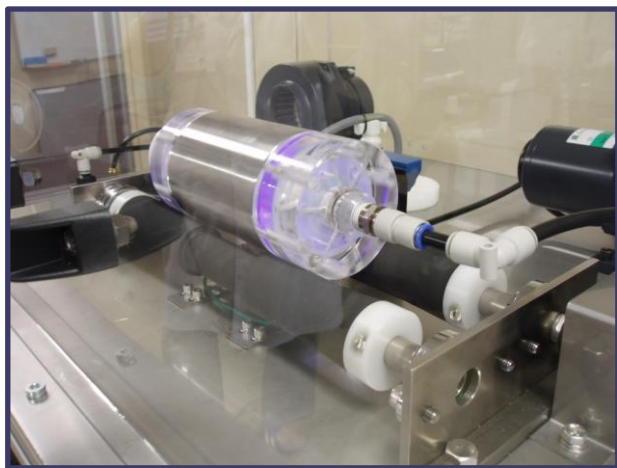


Quality&Kindness

九州計測器株式会社



装置外観



放電セル

装置仕様

大きさ(L×D×H)	790mm×560mm×1270mm
重量	100kg
電源	200V 単相
放電方式	グロー放電
使用ガス	2種類

※ 仕様は予告なく、変更することがあります。

九州計測器 技術部では、装置、ソフトウェア、計測システムの製作受託を行っております。研究開発に必要な装置の試作など技術面でのお困り事がありましたらお気軽にご相談ください。

製作実績

- ・表面プラズモン共鳴センサ RANA(自社開発品)
- ・多点空間計測システム Temp-LAN(自社開発品)
- ・溶液ハンドリングシステム Flow View(自社開発品)